



白馬岳頂上宿舎視察 8月7日

予定しています。

**問** 有害鳥獣駆除事業は、

**答** 24年度、白馬村有害鳥獣捕獲実施組織を

結成し、猟友会会員を任命しました。

猟友会への支援を強化し、会員が増えるように環境をつくっていきます。

**問** 観光局に対する費用の上限は、

**答** 会員の負担相当分を負担することを原則としています。

**賛成討論**

年の事業年度を予定し、完成後は、土地改良区が維持管理をします。長野県モデル事業第1号に認定され、国が50%、県が35%、村が15%の負担割合となります。

**問** 奈良井地区公園化の進捗状況は、

**答** 農振除外が決定すれば、24年度予算の範囲内で用地の一部取得を予定、25年度では用地取得と一部着工を

成。

▽原案どおり認定すべきものと決定。

▽賛成多数により附帯決議を付けるべきものと決定。

**国民健康保険事業勘定特別会計歳入歳出決算**

歳入総額は12億4251万5千円、前年度比8591万2千円増。歳出総額は11億9165万3千円、前年度比1億186万7千円増。実質収支は5086万2千円黒字、前年度比2595万6千円減です。

**問** 不納欠損89万2千円の件数は、

**答** 現年度分2件、過年度分19件、計21件です。

▽原案どおり認定すべきものと決定。

**後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算**

歳入総額は6275万6千円、前年度比193万8千円増。歳出総額は6257万6千円、前年度比175万8千円増。実質収支は18万円黒字です。

▽原案どおり認定すべきものと決定。

**下水道事業特別会計歳入歳出決算**

収益的収支は1億4402万3千円、資本的収支は△1億3716万円、単年度収支は686万3千円の黒字。実質収支は前年度繰越金946万6千円を加え、1632万9千円の黒字です。

**問** 決算書の分担金及び負担金調定額が6月の報告書と相違しているが、

**答** 報告書が正確な数字で、21年度、22年度と滞納繰越分の調定額に誤りがありました。23年度はこのまま処理し、24年度で正確な数値に修正します。

**問** 前納報奨金の件数は、

**答** 区域外流入は2件、その他10件で、農地転用して新しく賦課されたものです。

**問** 18年度賦課なので、前納報奨金の請求期限は終了しているのではないか。

施行規則第7条には5年を経

過したものは報奨金を支払わないとあるが。

**答** 報奨金は、23年度の区域外申し込みのうち、一括納付者に支払ったものです。ご指摘のとおりで、該当する土地に前納報奨金を支払っているのは過払いとなります。徴収年度の確認、過払いの精査をし、24年度中に精算（回収等の実現）したいです。

**問** 報奨金対象の区域外物件は、公共枡への区域外流入か、新たに本管を敷設したのか。

**答** 公共枡はありません。区域外は下水道管を個人で埋設してもらっており、工事費用の70%、150万円上限で補助金を出しています。23年度は11件で、計294万円を補助しました。

**問** 加入分担金は接続の30日前までに全納するところが原則で、22年度、23年度に分担金の収入未済額が発生することは疑問であるが。

**答** 当該者と分納誓約を結んだことによるものです。